

新規市指定文化財・博物館収蔵絵画の公開

平塚市教育委員会では今年度新たに2件12点の絵画を重要文化財に指定しました。今回の展示では新規に指定した2件のほか、博物館に収蔵している絵画もあわせて公開します。

「紙本版摺着色 十二天像のうち十一天」は、仏法を守護する十二天を描いたもので、風天(ふうてん)を除く11幅が残っています。軸木銘(じくぎめい)によって文禄元年(1592)三月に制作されたことがわかり、桃山時代の基準作例として貴重です。本作を所有する芳盛寺は、真言宗の寺院で、土屋三郎宗遠(つちやさぶろうむねとお)の開基と伝えられています。「紙本着色 如意輪観音像」は、衆生の苦を救い所願を成就させるという如意輪観音を描いたものです。制作時期は、以前の調査では江戸時代と推定されていましたが、修復後再調査をした結果、室町時代末期まで遡る可能性があるかと判断されています。

本作を所有する長善寺は、浄土宗の寺院で、応永十年(1403)ごろの創建と伝えられています。

会期 平成15年12月7日(日)～12月14日(日)
会場 特別展示室



紙本着色 如意輪観音像 (長善寺所蔵)

展示作品

■新規指定文化財■(平成15年10月22日 平塚市指定重要文化財に指定)

紙本版摺着色 十二天像のうち十一天 (芳盛寺所蔵)

紙本着色 如意輪観音像 (長善寺所蔵)

■博物館収蔵絵画■

絹本着色 僧空海画像

(市指定重要文化財) (芳盛寺所有 博物館寄託)

紙本着色 涅槃図

(市指定重要文化財) (神田寺(旧観音寺)所有 博物館寄託)

紙本着色 十五図のうち五道転輪王

(市指定重要文化財) (神田寺(旧観音寺)所有 博物館寄託)

大山寺縁起絵巻 (市指定重要文化財)

中原御宮記 (市指定重要文化財)

紙本着色 天橋立図屏風

- 主催■ 平塚市教育委員会
- 協力■ 芳盛寺・長善寺・神田寺(旧観音寺)
- お問合せ■ 社会教育課

TEL 0463 - 35 - 8124

※展示内容は変更することもありますので、あらかじめ御了承ください。